

食堂について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年7月10日）

前期集中の講義から対面で実施するということですので、状況を見ながらとは思いますが、後期の授業も基本的には対面での授業を想定していると思います。

感染拡大防止にはいわゆる三密を回避するということが重要になると思いますが、昨年度までの状況を見る限り、昼休みの食堂は三密のオンパレードになると思います。食堂は出来るだけ昼休み以外の時間に利用するよう呼びかけるのは手の一つだとは思いますが、2限にも3限にも授業がある場合はそうもいきません。

大勢の人が殺到する食堂について、例えば机にプレートを設置して飛沫が飛ばないようにするなど、何らかの感染拡大防止対策を講じる必要があると思いますが、その辺りはどう考えておられるのでしょうか。お聞かせください。

【回答】（回答日：2020年7月13日）

（回答者：京都大学教育推進・学生支援部厚生課、京都大学生協）

京都大学では、以下のとおり「感染拡大予防マニュアル-令和2年度前期授業の実施における配慮について -（第1版）」を定めており、この中に食堂、購買等の利用における配慮について記載されています。

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/foundation/coronavirus/documents/200709_5.pdf

また京都大学生協では、以下のとおり「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を定めており、この中に食堂・店舗での対応について記載されていますので、ご確認ください。

https://www.s-coop.net/information_seikyo/view.php?id=954

本学は上記以外にも必要な対策を実施いたします。食堂利用者のみなさまには、話をしながら食事しないなど、感染予防のためのマナーを守っていただきますようご協力をお願いします。